

実行したことから□にチェックをしましよ

令和5年産「富富富」栽培こよみ

氷見市「富富富」ブランド化推進協議会

- 【生産者登録要件等】**
- 富山県内に在住で、かつ、富山県内で農業を営んでいる
 - 「富富富」のブランド化に向けて、良食味・高品質生産を意欲的に行う
 - 栽培マニュアルを厳守する
 - 流通基準に基づく区分出荷・販売に同意する
 - 収穫物は区分管理し、検査を受けて出荷する
 - 生産技術向上のため、地域協議会に参加する
- ※栽培マニュアルを逸脱し、タンパク質含有率が6.4%以上の栽培者は、登録を取り消される場合があります。
- 【流通基準】**
- 検査等級 1等
 - 化学合成農薬の使用成分回数 12成分以内



○「富富富」施肥基準 (kg/10a)

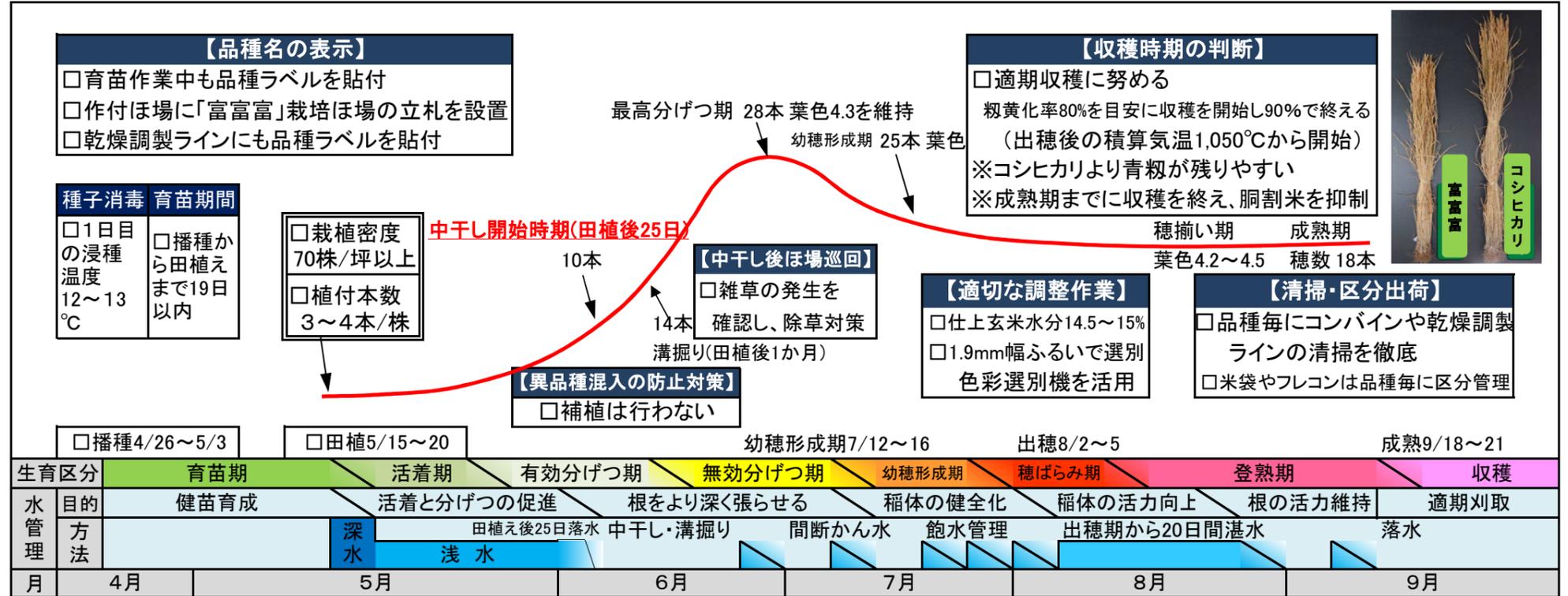
	土づくり	基肥(側条施用)	穂肥
肥効調節型肥量	土力源 100	富富富専用全量基肥肥料 25~28	—
分施		基肥555 18~21	追肥3号 1回目 7 2回目 10

※中干しがシッカリできない場合は、基肥量を最低量とする。
 ※全層施用する場合は、基肥555を32kg/10a以内で施用する。
 ※穂肥1回目は幼穂形成期7日後(幼穂長1.5~2cm)
 2回目は1回目の7日後に施用する。
 ※土壌が深く生育量が大きい場合は分施肥栽培とする。

○収量構成要素の目安

項目	値
収量 (10a当り)	540kg
m ² 当り穂数	380本
1穂着粒数	79粒
m ² 当り籾数	300百粒
登熟歩合	80%
千粒重	22.3g

□にチェックし確認しながら栽培管理を実施しましよ。



○病虫害・雑草防除体系 地域慣行を基本に、化学合成農薬の成分使用回数を12以内とする。 ※除草剤は4成分程度で効果的に組合せる。

